



社協だより naha 5 月号

おいでよ児童館!!



那覇市社会福祉協議会が管理・運営している児童館

- 小禄児童館(つどいの広場ほのぼの): 098-857-5377
- 識名児童館(つどいの広場ランラン): 098-854-9656
- 金城児童館(つどいの広場さんさん): 098-859-0099

その他 市内児童館

- 壺屋児童館 : 098-863-8682
- 久場川児童館 : 098-886-5674
- くもじ・にじいろ館 : 098-862-1889
- 安謝児童館 : 098-862-4341
- 若狭児童館(つどいの広場よつば) : 098-867-7266
- 大名児童館(つどいの広場うふなー) : 098-917-4069
- 国場児童館(つどいの広場ソレイユ) : 098-855-2696
- 古波蔵児童館(つどいの広場にここ) : 098-831-6786

児童館は、児童福祉施設のひとつで、0歳～18歳のこどもたちがあそび場・居場所として自由に利用できる施設です。あそびを通し、心身ともに豊かな成長を育むことを目的としています。放課後や休日のあそび場のほか、行事やクラブ活動、未就学児の親子を対象とした「つどいの広場」を併せて開設している児童館もあります。

那覇市内には現在 11 箇所の児童館があり、そのうち那覇市社会福祉協議会では、「金城児童館」「小禄児童館」「識名児童館」の3館を管理・運営しています。利用については、各児童館へお気軽にお問合せください。(担当：村吉・吉居・長嶺)

もくじ

おいでよ児童館.....	1	令和4年度那覇市社協事業計画.....	4	特例貸付期間延長...	7
特集 こどもの日コロナに負けない.....	2	令和4年度那覇市社協事業計画予算書...	6	相談窓口	
児童館へおいでよ。沢山の遊び紹介・ファミリーサポート事業 育児支援家庭訪問事業・糸 居場所 MAP 5版完成		寄付・寄贈		お知らせ.....	8

Facebook・Twitter
やっています!
チェックしてみてください!





金城(かなぐすく)児童館

那覇市総合福祉センター内に設置された児童館です。ゆいレール駅やバス停からも近く、複合施設ならではの利便性が備わっています。また、小中高校と隣接しているため、幅広い年齢の児童が居場所として毎日利用しているのが特徴的です。遊びや勉強の場として活用されていますが、最大の魅力は、広い遊戯室!天井も高く、ボールやバドミントンなど貸し出し遊具も充実しています。※時間帯によっては予約が必要となります。

乳幼児親子を対象とした『つどいの広場さんさん』も担当保育士を配置して、開設しています。利用については、気軽にお問い合わせください。(担当:村吉)

かなぐすくじどうかん

【開館日】月～土曜日
(日曜、※祝日、慰霊の日、年末年始お休み)
※5月5日こどもの日は特別開館しています!
～つどいの広場さんさん開設日～
毎週水・木・金 10時～13時
(12時～13時の利用についてはご確認ください)



小禄児童館

小禄児童館の魅力は、他学校・他学年の子ども達みんな仲がいいところ!児童館で意気投合して、男女問わず一緒にあそびだす子どもたくさんいます。一番人気は、遊戯室でのボールあそび。バスケやバレーのほか、バドミントン、乳幼児用の遊具も多数あります。穏やかな時間のなか、あそびや勉強など好きなことに没頭できる環境です。

また、乳幼児親子を対象とした「つどいの広場ほのぼの」も併せて開設しており、日常あそびのほか季節の行事や他親子との交流の場を提供しています。ベビーサークルも常設していますので、月齢の低い子どもも楽しく過ごせますよ。(担当:吉居)



こどもの日

コロナに負けない



おろくじどうかん

【開館日】月～日曜日
(第3日曜日、※祝日、慰霊の日、年末年始お休み)
※5月5日こどもの日は特別開館しています!
～つどいの広場ほのぼの開設日～
毎週水・木・金 10時～13時
(12時～13時の利用についてはご確認ください)



識名児童館



識名児童館は高台に位置し那覇市街を見渡せ、近くには世界遺産の識名園もあり緑に囲まれたのどかな環境で遊ぶ事ができます。広いグラウンドや砂場・大きい滑り台が特徴で、鬼ごっこや野球・サッカーなど屋外で体を動かして遊べます。館内でもゆったりとした雰囲気や宿題をしたり、卓球やボール遊び・テーブルゲーム等皆で楽しめるおもちゃの貸出しが充実しています。

また「つどいの広場ランラン」は乳幼児親子がゆったりと遊べる部屋を常設しています。専任の職員も常駐し、日常の遊びや季節行事等親子同士の交流ができ楽しめますよ。(担当:長嶺)



しきなじどうかん

【開館日】月～日曜日
(第3日曜日、※祝日、慰霊の日、年末年始お休み)
※5月5日こどもの日は特別開館しています!
～つどいの広場ランラン開設日～
毎週火・水・木 10時～13時
(12時～13時の利用についてはご確認ください)



ファミリーサポート事業

ファミリーサポートセンター事業は、子育て世代(赤ちゃんから小学生)を地域でサポートする相互援助活動(お互い様の活動)です。令和4年3月末現在、総会員数が2,910人でそのうち、サポートを手伝ってくれる協力会員265人です。コロナ禍の影響で保育園の休園等もあり、協力会員さんがまだまだ必要な状況です。令和4年度は、地域の拠点施設も活用し、ファミサポ活動を展開します。写真はファミサポの会員と分かるよう作成したエプロンです。地域で見かけたら、利用方法など気軽に聞いてみてください。(担当:高野)



育児支援家庭訪問事業

育児支援家庭訪問事業は、子育てにおいて家族や近所からの協力を得られず困っている方に家庭支援員が出向き、子育てのアドバイスやお手伝いをします。対象は妊娠・出産等で育児に対して強い不安やストレスを感じている方や養育上の課題を抱え、支援が必要な家庭です。平日、午前8時から午後6時の間で、1回1時間、週1～2回の訪問をします。(担当:高野)



子どもの居場所MAP 第5版完成!!

なは子どもの居場所ネットワークの居場所マップ第5版が完成しました。3月末時点で活動している45居場所を掲載しています。子どもの居場所は誰でも遊びに来てOKで、ご飯やおやつが食べられたり、遊べたり、勉強を教えられたりする場所です。「地域の子は地域で育てよう」を合言葉に、地域のボランティアさんが安心して楽しめる居場所づくりやイベント開催に取り組んでいます。みんな、遊びに来てね~♪(担当:浦崎)



最新情報は糸HPから

令和4年度 那覇市社会福祉協議会 事業計画



本会理念

『市民の笑顔あふれる支えあいのまちは～信頼される社協を目指して～』

新型コロナウイルス感染症は、現在も収束の目途がたらず、経済的困窮世帯の増加やDV、児童虐待の増加など様々な生活課題が山積し、さらにはヤングケアラー、ひきこもりなど“制度の狭間”の問題などが社会的課題となっております。このような中において、地域では感染対策をしながらも、創意工夫し、人と人がつながる新たな見守り活動が進められています。

その為本会は、コミュニティソーシャルワーカー（CSW）を要に、多様なネットワークをつくることが重要な役割であると認識しております。県・那覇市、地域住民やボランティア、民生委員・児童委員、社会福祉法人・福祉施設、NPOやさらには福祉以外の分野も含む幅広い関係者や企業等、ICT（情報通信技術）によるソーシャルメディアの技術を活用しながら、工夫した活動を共有し、連携・協働することで、地域福祉の推進を図ってまいります。

また「第4次那覇市地域福祉計画及び第2期地域福祉活動計画」の進捗状況を踏まえ、目標達成に向けた取り組みを着実に実施します。

那覇社協経営の基盤強化を重点目標とした「那覇社協第4次強化発展計画」においては、3つのプロジェクトチーム（1. 組織力強化 2. 財政基盤・広報強化 3. 人材育成強化）を中心に役職員一丸となって、職員の地区担当制を継続し各部署が有機的に繋がり局内連携体制を確立させていきます。社協の総合力を発揮し相乗効果による課題解決力を高め、局内の多職種による相談機能を強化していきます。

重点項目

1. コミュニティソーシャルワーク機能の強化
・ 校区まちづくり協議会、福祉団体等との連携による地域の見守り体制強化
・ 総合相談体制の構築
・ 社会福祉法人等による地域貢献事業の取り組み推進
2. 子どもの居場所ネットワーク化と食支援による企業連携
3. 介護事業等の経営改善と自主財源の充実強化
4. 第2次地域福祉活動計画及び第4次強化発展計画の進捗管理
5. 那覇市社会福祉協議会創立70周年
法人設立55周年事業

実施事業

法人経営部門（企画総務課）

適切な法人運営や事業経営を行うとともに、総合的な企画や各部門間の調整等を行う社協事業全体のマネジメント業務にあたります。加えて、地域福祉活動を安定的に持続させるため、組織や財源基盤の確立を目指します。

1. 会務の運営
2. 法人運営・経営の適正化と透明性
3. 人材育成及び人事管理
4. 広報活動・広報戦略
5. リスク管理やコンプライアンスに関する管理体制

6. 第4次強化発展計画の進行管理
7. 赤い羽根共同募金・歳末助け合い運動
8. 重度心身障害者医療費等貸付事業（市補助）

地域福祉活動推進部門（地域福祉課）

地域住民や多様な組織・関係者の連携・協働による地域生活課題の解決や地域づくりに向けた取り組みの支援、福祉教育・ボランティア活動を通じた地域住民の主体形成、地域の組織・関係者の協働を促進し、地域福祉推進の中核的な役割を果たします。地域の人材・拠点資源の掘り起こしを行い、住民参画により誰もが参加できるネットワークづくりの契機とします。

1. ボランティア振興事業
○ ボランティア・市民活動センター支援体制の強化
○ 福祉教育・ボランティア学習の推進
○ 災害ボランティアセンターの運営及び災害時における支援体制の構築
2. 安心生活創造推進事業（市受託）
○ 関係機関との連携ネットワークづくり
3. 生活支援体制整備事業（市委託）
4. 那覇市地域支えあい訪問型サービス事業（市委託）
5. 社会福祉法人ネットワーク事業（県社協補助）
6. 那覇市地域ふれあいデイサービス事業（市委託）
7. 子どもの支援団体等へのサポート事業「糸」（市委託）
8. こども食堂等支援事業（休眠預金等活用事業助成）
9. 地域福祉財源の造成、助成事業の実施
10. 共同募金委員会と連携した
共同募金・歳末助け合い運動の実施
11. 第4次地域福祉計画及び第2次地域福祉活動計画の推進

相談支援・権利擁護部門（地域福祉課）

地域住民のあらゆる地域生活課題を受け止め、地域での生活支援に向けた相談・支援活動、権利擁護支援、情報提供・連絡調整を行います。

1. 日常生活自立支援事業（県社協委託）
生活保護世帯金銭管理支援事業（市委託）
2. 法人成年後見事業
3. 生活福祉資金貸付事業（県社協委託）

- コロナ禍における生活困窮者自立支援制度の対応と低所得者等への支援
4. ふれあいのまちづくり事業（ふれあい相談室）
○ 総合相談体制の構築

介護・生活支援サービス部門（在宅福祉課）

介護保険サービスや障害福祉サービス、行政からの委託・補助で行うその他のサービスを提供します。その人らしい生き方・生活を尊重するため、必ずしも制度の枠にとらわれることなく、市民ニーズに基づく新たなサービス開発も目指していきます。

1. 居宅介護支援事業
2. 通所介護事業（デイサービスあしびなー）
3. 訪問介護事業・障害福祉サービス（ホームヘルプステーションわかば）
4. 特定相談支援事業・障害児相談支援事業・那覇市ピアサポート事業（障がい者生活支援センターゆいゆい）
5. 移送サービス（リフト付きバス運行事業（市受託）・一般旅客運送事業）

指定管理運営事業部門（5年契約4年目） （福祉施設課）

総合福祉センターをはじめ、各施設における指定管理の適切な運営と多世代交流の仕組みについてこれまで同様、関係団体と連携を密にしながら那覇市における地域福祉活動の拠点として、これまでの経験、実績を踏まえて拠点を活かした地域活動の推進に努めます。

また、次期指定管理受託に向けたプロポーザルの準備、福祉拠点の視点でも、各老人福祉センター・児童館を社協の地域福祉活動の拠点として活用し、食糧支援や見守り活動、居場所づくりにつなげる相談機能の強化を図ります。

1. 那覇市総合福祉センター指定管理運営
2. 老人福祉センター・憩の家（金城・識名・小禄）の指定管理運営
3. 児童館（金城・識名・小禄）の指定管理運営
4. つどいの広場事業（市委託）
5. ファミリーサポートセンター事業
6. 育児支援家庭訪問事業

令和4年度 那覇市社会福祉協議会 予算



収入の部

勘定科目(大)	令和4年度予算額(円)	構成率%
1 会費	7,000,000	0.9%
2 寄付金	10,000,000	1.3%
3 共同募金	22,768,000	2.9%
4 市補助金	43,935,000	5.6%
5 市受託金	309,296,000	39.1%
6 県社協受託金	26,459,000	3.3%
7 介護保険・障害福祉サービス	282,620,000	35.8%
8 助成金収入・事業収入 雑収入・利息収入・その他収入	21,632,000	2.7%
9 拠点区分間繰入金収入 基金・繰越金等	66,604,000	12.2%
合計	790,314,000	100.0%

支出の部

勘定科目(大)	令和4年度予算額(円)	構成率%
1 人件費支出	562,847,000	71.2%
2 事務費支出	29,288,000	3.7%
3 事業費支出・固定資産支出	151,634,000	19.2%
4 分担金・助成金・負担金 借入金利息	10,596,000	1.3%
5 拠点区分間繰入金支出	18,826,000	2.4%
6 固定資産支出・積立預金積立	3,650,000	0.5%
7 その他の支出・予備費	13,473,000	1.7%
合計	790,314,000	100.0%



40万円分の肉と米を寄贈 那覇西地区宅地建物取引業者会

那覇西地区宅地建物取引業者会(喜納兼功会長)が3月15日、子どもや子どもの居場所の支援として、40万円分の食材(冷凍肉122kgとお米700kg)を寄贈していただきました。肉はサイコロステーキ用やロースなど牛肉を中心に500gサイズで244袋、米は5kg140袋。個別支援や春休みの居場所活動などで活用しました。

喜納会長は「支援の輪が少しずつ、県内全域に広がる起爆剤になってほしい。地域の事業者にも呼び掛けていきたい」と話しました。贈呈式に参加した居場所の代表者さんは活動への思いや現状を紹介しながら、「支援は大きな後押しになる。子

どもたちに提供できる食事が充実する。」と感謝を伝えていました。居場所のみなさんも、応援する地域のみなさんもいつもありがとうございます。(担当:浦崎)



ミルクを寄付いただきました



ファミリーサポートセンターの依頼会員荒井薫美さんは3歳(もうすぐ)の双子ちゃんの働くお母さん。サポート依頼を通して見える社協の活動を少しでもお手伝いできないものかと、常常考えていたそうで、3月17日、代表をされている株式会社「セカンド」を通してミルク50缶の寄付を実現していただきました。そのお気持ちがとてもうれしいですね!市内に留まらず、ミルクは、社協支援員や子ども食堂、市民団体などを通じて大切に活用させていただきます。ありがとうございました!(担当:外間)

▲写真左から、ミルクを必要とする家庭を支援する「共育ステーションつむぎ」の高良久美子さん、ファミサポ依頼会員の荒井薫美さん、那覇市社協宮城哲哉常務理事、新垣佳子事務局長



特例貸付資金(緊急小口資金と総合支援資金(※初回))の 申し込み期間延長と再貸付終了について

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、休業や雇止め、解雇などにより生活資金でお困りの世帯に対して、**特例貸付(緊急小口資金と総合支援資金(※初回))の申し込み期間が令和4年6月末まで延長になりました。**

受付時間 午前9時~正午・午後1時~4時

緊急小口資金

- 貸付上限額:20万円以内
- 据置期間:1年以内
- 償還期限:2年以内
- 貸付利子:無利子
- 保証人:不要

総合支援資金(初回)

- 貸付上限額
- 単身世帯:月15万円以内
- (2人以上)世帯:月20万円以内
- 貸付期間:原則3月以内
- 据置期間:1年以内
- 償還期間:10年以内
- 貸付利子:無利子
- 保証人:不要



沖大とパートナーシップ 協定締結



那覇市社協は4月7日、沖縄大学(山代寛学長)と包括連携協力に関する協定(パートナーシップ協定)を結びました。これまで以上に学生ボランティアの派遣・受け入れ、ボランティア活動の普及啓発、地域福祉活動に関する相互協力で連携していきます。

沖大で開かれた調印式で新本博司会長は「学生の知識やスキルを活かしたボランティアを期待したい」と挨拶。山代学長は「これからも一緒に取り組んでいくと誓い合えたことは学生、教職員全員の喜び、今後の取り組みを通じて地域の方々にも喜んでもらえると思う」と期待を込めました。(担当:浦崎)

なは社協 相談窓口のご案内

ふれあい福祉相談室 ☎ 857-7780

生活上の心配ごと、悩みごと、どのようなことでも気軽に相談できる一般相談・司法書士相談があります。(秘密は厳守で相談は無料です)

生活福祉資金貸付事業 低所得者世帯、障がい者世帯、高齢者の属する世帯に対する資金貸付

司法書士専門相談 毎月第2金曜日/午後2時~4時 予約制
弁護士専門相談 奇数月第4金曜日/午後2時~4時 予約制

ボランティア活動・行所用保険 ☎ 857-7766

ボランティア活動・行所用保険は、ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや賠償を補償します。

デイサービスあしびなー ☎ 080-1739-1355

利用者の方々が住み慣れた地域から通い、日々、生きがいのもてる暮らしを応援し、ご家族の身体的、精神的な負担を軽減します。

那覇市障がい者生活支援センター

「ゆいゆい」 ☎ 891-8454 FAX.857-6052

在宅で生活する障がい者が「自分らしく」●ピア(同じ仲間)サポート暮らししていけるように支援をしています。●サービス利用計画の作成

地域福祉権利擁護センター

日常生活自立支援事業 ☎ 857-4525 FAX.857-6052

認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者などで、自分で判断することが難しい方々の福祉サービスの利用手続きや、医療費・公共料金の支払い等の日常的な金銭管理のお手伝い、書類の預かりサービスを契約に基づいて行っています。

居宅介護支援事業 ☎ 891-8236 FAX.859-8388

安心して在宅生活が営めるように、家族、医療、介護保険サービス事業所等と連携を図ると共に、社会資源を活用しながら支援を行ないます。

ホームヘルプステーション わかば ☎ 859-8383 FAX.859-8388

ご自宅に介護専門職が訪問し、身体介 ●訪問介護 ●総合事業 護及び生活支援サービスを提供します。 ●障がい福祉サービス

医療保険療養費 支給申請ができます

ご自宅や介護施設まで 出張施術します

沖縄本島全域、および宮古島、伊良部島、石垣島、八重山諸島、久米島、伊江島で訪問治療します。

治療内容 はり、お灸、マッサージ

琉球治療院 詳しくはwebを検索! 検索 お気軽にお問い合わせください 【営業時間 9:00~18:00】 ☎ 0120-680-006

